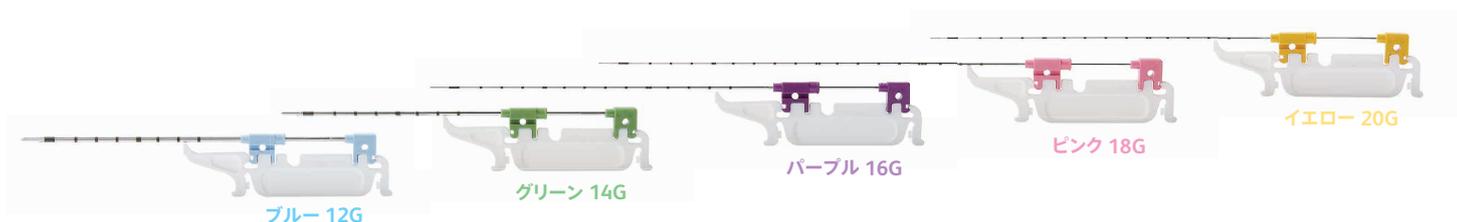


リユーザブル自動生検装置 バード™ マグナム™ 自動生検装置

ディスプレイザブル組織生検針 バード™ マグナム™ ニードル

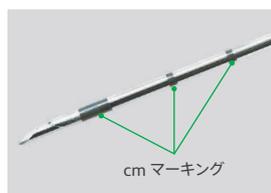


幅広いサイズラインナップで、多様なニーズに対応



CT スペース

CT スペースにより、本体への着脱が容易になります。CT スペースは軽量で、CT ガイド下でのニードルの位置決めも容易です。本体から取り外す際には、両端を内側へ強くつまんでください。



先端部の視認性

刺入深度の目安として、1cm 毎のマーキングと 5cm 毎の太いマーキングを表示しています。

cm マーキング

良質な組織採取を



片手で操作可能

操作方法はシンプルです。白いスライドロックを 2 回引くことにより片手で生検の準備が可能です。また、組織採取後はスライドロックを 1 回引くことで組織を取り出せます。



内蔵スプリング

内蔵スプリングが、高速での発射を実現しました。



可変式ストローク

22mm と 15mm の 2 種類のストローク（進入深度）を症例に応じて選択することが可能です。

ORDERING INFORMATION

販売名：バードマグナム ニードル

カタログ番号	規格	包装	カタログ番号	規格	包装
● MN1210	12G×100mm	10 入	● MN1810	18G×100mm	10 入
● MN1213	12G×130mm		● MN1816	18G×160mm	
● MN1410	14G×100mm		● MN1820	18G×200mm	
● MN1416	14G×160mm		● MN1825	18G×250mm	
● MN1420	14G×200mm		● MN1830	18G×300mm	
● MN1610	16G×100mm		● MN2010	20G×100mm	
● MN1616	16G×160mm		● MN2016	20G×160mm	
● MN1620	16G×200mm		● MN2020	20G×200mm	

承認番号：20900BZY00186000
 クラス分類：[2] 管理医療機器
 一般的名称：単回使用組織生検用針

販売名：バード マグナム

カタログ番号	仕様	規格	包装
MG1522	ストローク長可変式	22mm / 15mm	1 入

届出番号：27B1X00052000401
 クラス分類：[1] 一般医療機器
 一般的名称：生検用穿刺器具

販売名：インスツルメント潤滑剤スプレー

カタログ番号	仕様	規格	包装
3 - 700	Miltex Splay Lube	236mL	1 入

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町 2 丁目 5 - 8 ☎ 0120-036-541

medisuke.jp

BD, the BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates.
 © 2021 BD. All rights reserved.
 BD-31518



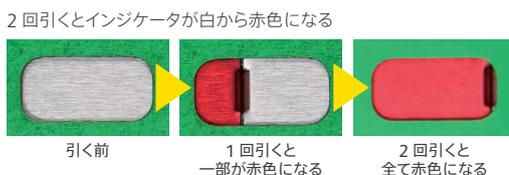
バード™ マグナム™ 自動生検装置 / バード™ マグナム™ ニードル 操作方法

本体各部の名称

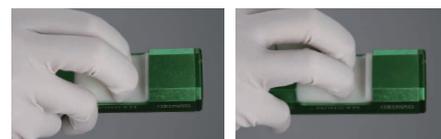


操作方法

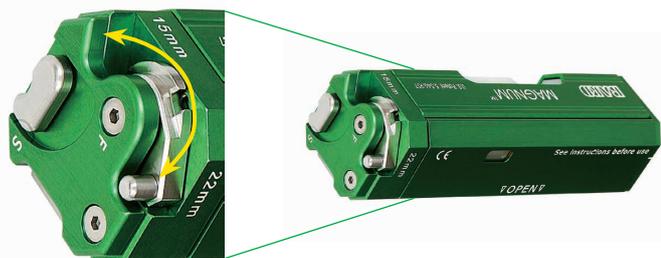
- ① 白いスライドコックを2回引く (インジケータが全て赤色になれば ready 状態)



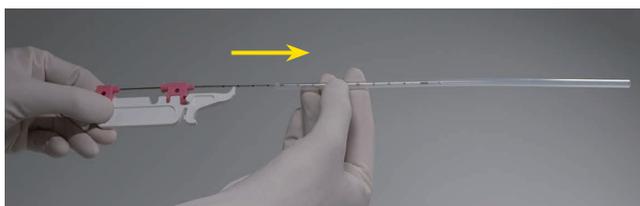
人差指と中指又は中指と薬指の2本の指を使うと操作しやすい



- ② 後方のストロークレバーを操作してストローク幅 (ニードルの進入深度) <15mmまたは22mm> を選択する



- ③ ニードルを取り出し、保護シース (針カバー) を取り除く



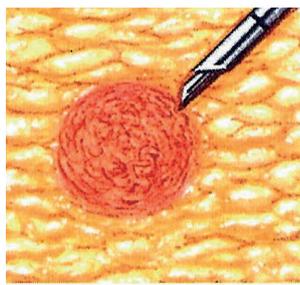
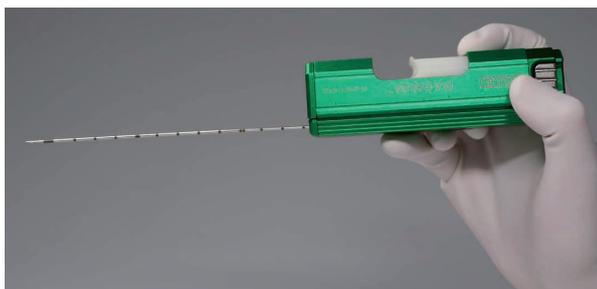
ニードルにはCTスペーサが付属しており本体への着脱が容易です



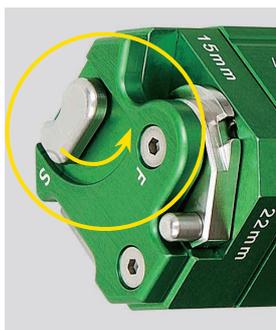
- ④ 本体のカバーを開け、ニードルを装着後、カバーを閉め、CTスペーサをニードルから取り外す



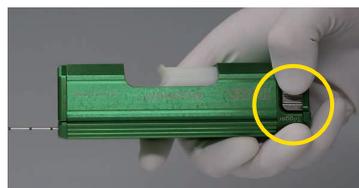
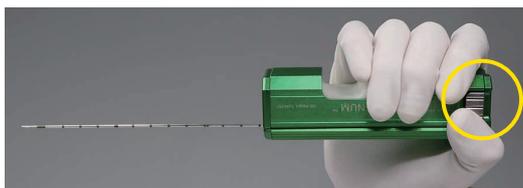
⑤ ニードルを刺入し、先端を組織採取する部位の手前まで進める



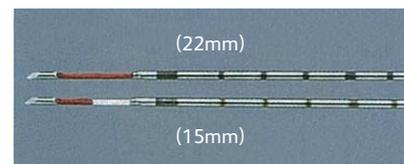
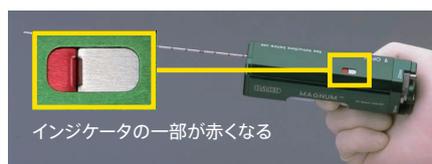
⑥ セーフティレバーを“S” (Safe) から“F” (Fire) の位置に移動させる



⑦ 作動ボタン (Trigger) を押す



⑧ ニードルを体内から引き抜き、スライドコックを1回引き、組織を採取する (採取した組織が現れるように外筒を後退させる)



⑨ さらに続けて生検する場合は、もう一度スライドコックを引き、⑤以降を繰り返す



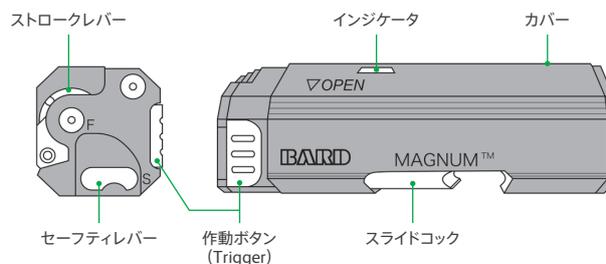
⑩ 続けて生検を行わない場合は、セーフティレバーが“S” (Safe) の状態にあり、インジケータが白色を示していることを確認した後、カバーを開け、ニードルを取り外して廃棄する

ご使用に際しての注意事項

- ニードルを装着した本品のセーフティレバーが“F” (Fire) の位置にある場合は、意図せず作動ボタンが押されることがないように注意すること。[意図しない作動により患者及び術者が負傷するおそれがある。]
- ニードルが装着されている状態でプリテスト (体外で空中に向けて作動させる空撃ち) は行わないこと。自動生検装置が正常に作動することを確認する作動テストはニードルを装着する前に行うこと。[ニードルが損傷し、患者及び術者が負傷する恐れがある。]
- ニードルの刺入を容易にするため、穿刺予定部の皮膚にメスで小切開を加えておく。
- 本品を骨生検には使用しないこと。
- ニードルはディスポーザブル製品につき、一人の患者に対してのみ使用し、再滅菌しないこと。

事前に必ず添付文書を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意等を守り、使用方法に従って正しくご使用ください。本製品の添付文書は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) の医薬品医療機器情報提供ホームページでも閲覧できます。製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

材質：アルミニウム



1 洗浄

以下は推奨する洗浄手順です。

- ① 本体のストロークレバーを 22mm にセットし、カバーを開けます。
- ② 水道水を入れた容器に本体を浸し、水中で揺り動かしてゆすぎ洗います。
- ③ カバーを開けた状態で、酵素系洗浄剤に約 30 分間浸します。
- ④ 洗浄剤内で、製品外面と届く範囲の内部を柔らかなブラシで 1 分間以上ブラッシングします。
- ⑤ スライドコックを 1 回引いた状態でも、同様にブラッシングします。
- ⑥ ②と同様にゆすぎます。
- ⑦ 超音波洗浄機と専用の洗浄液により、本品のカバーを開けた状態で 30 分間以上の超音波洗浄を行います。

※超音波洗浄機の使用法についてはその添付文書に従ってください。
 ※本品の洗浄には超音波洗浄一体型タイプを含むウォッシャーディスインフェクタを使用することもできます。

注意事項

- ① **グルタルアルデヒド溶液**や**その他の殺菌消毒液**の使用は避けてください。
- ② **強アルカリ性**又は**強酸性**の洗浄剤の使用は避けてください。
- ③ **濃縮グルコン酸クロルヘキシジン液**や**他のアルコールを含む洗浄剤**の使用は避けてください。
 - 洗浄剤例：パワークイック酵素系浸漬洗浄剤（中性・低起泡性）

2 潤滑処理

- シリコンを**含まない**、医療機器用のオートクレーブ滅菌対応のものを使用してください。
 - 推奨潤滑剤：弊社販売品名 インスツルメント潤滑剤スプレー（カタログ番号 3-700）
 - その他の潤滑剤例：ミルクテック、ステリリット、スペシャルオイルスプレー
- 潤滑処理は洗浄後に行うことを推奨します。

3 滅菌

- **オートクレーブにて滅菌**を行ってください。
 - 滅菌時はストロークレバーを 22mm にセットしてください。
 - 白色のスライドコックを引き込んだ状態にはしないでください。
 - 以下は推奨するオートクレーブ滅菌方法及び滅菌パラメーターです。

滅菌	真空脱気式 フラッシュサイクル			
温度	132℃	134℃	135℃	132℃
滅菌時間	4分	5分/18分	3分	4分
乾燥時間	30分	30分	20分	—
冷却時間	30分	30分	30分	—

滅菌	重力置換式 フラッシュサイクル			
温度	121℃	132℃	135℃	132℃
滅菌時間	40分	15分	10分	10分
乾燥時間	45分	45分	30分	
冷却時間	30分	30分	30分	

注意事項

ガンマ線、電子線、プラズマ滅菌は避けてください。

上記以外の洗浄・滅菌条件につきましては、各医療機関で定められた規定の方法に従って行ってください。